

学校だより 学校評価特集号

平成27年3月16日
京都市立醒泉小学校
校長 高橋 義弘

『学校教育目標』 自ら学び お互いを認め高めあおうとする 心豊かな醒泉の子
～めざす子ども像～ 〈自ら考え 進んで学習する子〉〈思いやりの心をもって 人や物を大切にする子〉
〈心身ともに健康な子〉〈夢をもち 伸び続けようとする子〉

平素は、本校教育にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。さて、2月に実施いたしました平成26年度後期の学校評価アンケート結果についてお知らせいたします。保護者の皆様には、お忙しい中ご協力をいただき誠にありがとうございました。醒泉校のよりよい教育のあり方について、この結果を生かしていきたいと考えます。今後ともご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

【アンケート集計結果】実現度の値は、回答の平均値を最高7点のスコアで表示したものです。

「前期保護者アンケート結果」の実現度が高い順の表に後期分を追記しています。

(確かな学力…○ 豊かな心・健やかな体…☆ 学校・家庭・地域との連携…◇)

質問項目(保護者)	実現度					
	保護者		児童		教職員	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
☆ 自分を大切に思うことや友達も大切にすることなどお互いの良さを認め仲良くしようとしている お互いを認め高めあおうとする学級になってきている(教職員)	5.5	5.2	5.5	5.3	4.5	4.1
◇ 配布物やHPなど、学校からの情報を確認している	5.5	5.1				
☆ お子さんは、学校や社会のルールを守っている	5.4	5.2	5.3	5.0	4	4.3
☆ お子さんは、楽しく学校生活を送っている	5.4	5.1	5.5	5.1	4.5	5.1
☆ お子さんは、外で元気に遊んだり体を動かしたりしている	5.3	4.8	5.8	5.6	4.6	4.9
☆ お子さんと、学校のことや勉強のことなどいろいろ話をしている	5.2	4.7	5.2	4.7	5.4	5.4
○ お子さんは最後まで粘り強くやり通せるようになってきた	5	4.8	5.2	4.9	4.8	4.4
☆ お子さんは、人への思いやりや感謝の気持ちを言葉や行動で表している	5	5.1	5.3	5.3	4.5	4.9
☆ お子さんに望ましい生活習慣が身に付くように、働きかけたり工夫したりしている 学校での生活習慣や学習規律を身に付けている(教職員)	5	4.8	5.2	4.7	4.8	4.9
◇ 学校は、HP・学校だより・学習予定表などで学校の様子を分かりやすく伝えている	5	5.1			4.9	5.6
○ お子さんは、学習中に発表したり友達と話し合ったりなど、先生や友達と学習することを楽しいと感じている	4.9	4.6	5.6	5.4		
☆ お子さんは、自分から挨拶をしている	4.9	4.7	5.4	5.3	3.5	3.5
○ 進んで家庭学習や読書ができるようになってきた 家で時間を決めて自分から宿題や読書に取り組めるようになった (児童)	4.7	4.3	5.3	4.6	4.2	3.9
◇ 家庭と学校が子どものことについて気軽に相談できる	4.6	4.3			5.3	4.1
◇ 学校・家庭・地域が情報交換し「地域ぐるみ」で子どもを育てようとしている	4.5	4.3			5.3	4.4
○ めあてをもって 学習している(児童) めあてを明確にして学習を進めている(教職員)			4.8	4.7	4.5	5.5
○ 学校では、自分の思いや考えを 安心して 発表できる(児童) 学習中に自分の思いや考えを表現できる場を設定している(教職員)			4.3	4.3	3.4	4.5
☆ 安全で学習しやすい環境づくりをしている(教職員)					4.6	4.9

*児童・保護者・教職員三者の実現度に違いが大きい項目が「自分から挨拶」でした。「地域ぐるみ」で子どもを育てる」「子どものことについて気軽に相談」の項目では、2者とも実現度が低い結果でした。「お互いを認め高めあう学級」「学校や社会のルールを守る」の項目については、教職員と保護者・児童とは大きく違う結果でした。